

川仲間になろう!!

参加募集!

山も・川も・海も・里山も・田んぼも・街なかも・学校も・・・

第15回「川の日」ワークショップ関東大会 熊谷

15 回目を迎える「川の日」ワークショップ関東大会は、全国の「いい川・いい川づくりワークショップ」とも連携し、川や水辺の活動に取り組む多様な世代、立場のひとびとの情報共有と、流域や地域を越えた交流、とくに、大学生や高校生、中学生、子どもたちなど、若い世代の活動の発表、応援する場として開催しています。

募集により、川や流域だけでなく、里山、用水、池沼、海、田んぼ、水循環など、多様な水辺、テーマの取り組みの発表があります。

日頃の活動を発表したい、「いい川」づくりの知恵や力を共有したい、若い世代の取り組みを応援したい、仲間をつくりたい…みんなで作る大会です。ぜひ、ご参加ください!



これまでの大会のようす

○日時: 2023年3月5日(日) (12:00 開場) 12:30 開会 17:00 閉会

* エクスカーション(希望者): 9:30 集合・出発 ~ 11:30(会場) * 時間は予定です

○会場: 立正大学 熊谷キャンパス アカデミックキューブ A 415

(埼玉県熊谷市万吉 1700) <https://www.ris.ac.jp/access/kumagaya/index.html>

* アクセス: 熊谷駅(JR 高崎線、新幹線、秩父鉄道)南口より国際十王バス立正大学行、立正大学下車
森林公園駅(東武東上線)北口より国際十王バス立正大学行または熊谷駅行、立正大学下車
※詳しいアクセスについては、別途ご案内します

◆主な内容(予定)

- **全体発表会** エントリー団体による取り組みの自由な発表(1件につき5分間)をもとに、質疑や意見交換により、たがいの取り組みのいいところを発見、共有します。
- **ポスターセッション** それぞれのとりくみについて、対話、交流しながら深めていきます。
- **「いい川」づくりに関する情報共有** 熊谷の「いい川」づくりの取り組みについて紹介します。
- **講評・表彰** ワークショップの成果を全員で振り返ります。

☆エクスカーション(現地見学) 熊谷の「いい川」づくり フィールド見学(希望者)

● 集合・出発: 3月5日(日) 9:30 JR 熊谷駅 南口 ローター付近 * 大会への参加者対象 定員 25名
: 熊谷の「いい川」づくりの取り組みの現場を見学します。

* 見学箇所(予定):
・元荒川上流地域/熊谷市内: ムサシトミヨの保護活動とポトマック桜
・和田吉野川の「いい川」づくりなど

◆募集しています! ※参加申込書は、裏面に

- 大学生、中学・高校生、学童等による川や水環境に関わる活動、研究等の発表グループ(個人も可)
- 川だけでなく、源流域、海、用水、池沼、干潟、里山、田んぼ、水循環など、多様な水辺、多様なテーマの取り組みを募集します!
- 活動・研究の内容などをまとめたポスターセッションへの参加(展示のみの参加も可)
- 大会運営をサポートしてくれる人(準備、当日など、さまざまなサポートがあります)
- 当日は、どなたでも参加できます! ※一般参加自由、参加費無料

●主催: 第15回「川の日」ワークショップ関東大会実行委員会

●共催: 立正大学 研究推進・地域連携センター

●協力: NPO 法人熊谷の環境を考える連絡協議会(くまかんれん) ほか

●後援(予定): 国土交通省関東地方整備局、埼玉県、熊谷市

* アクセス、エクスカーション等、最新情報については、別途ご案内します!



↑「川の日」WS 関東大会 HP

○参加申込書 ※2023年2/25まで(発表希望者は2/20まで)にお申し込みください

- 以下の事項について、ファクシミリかメールにて事務局までお送りください(大会ホームページよりWord版がダウンロードできます。必要事項のメール送信も可)。発表、ポスターセッション参加希望者には、「発表・応募に関する要項」を送付します。

大会ホームページ http://www.tamagawa-c.jp/kanto_ws.html#kanto_ws_new

* 会場の立正大学は当日、春休み期間中で、キャンパス内及び周辺には食堂、コンビニ等がありませんので、昼食は各自ご用意ください。

* 学生の発表者には交通費の一部を補助します。詳しくは、下記事務局まで

ふりがな 団体名			
主な活動場所・ 研究フィールド など	* 川や水辺の名称 川(水系) (他に地域名・名称等あれば.....)		
参加者 代表者氏名	ふりがな	参加人数(予定)	名
連絡先 (団体・個人) 公開(可・不可)	〒 電話 URL:	メール	ファクシミリ
参加形態等 ※該当箇所(複数可)に○印	() 当日参加する	() 発表・ポスター展示へ応募	() ポスター展示へ応募 名
	() 運営サポーターとして登録・参加する	() エクスカーションへの参加	名
発表(ポスター展示含む)のテーマ、キャッチフレーズ、タイトルなど			
主な内容(アピールポイント) ※サポーター申込の方は、参加動機、自己アピールなど			
.			
.			
.			

【お申し込み・大会事務局】 NPO 法人多摩川センター E-MAIL: tamagawa@tamagawa-c.jp FAX:03-5772-1608
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 1-20-14 神宮村 301 電話 03-3479-0166

「川の日」ワークショップ・関東大会のあゆみ

日本の各地に“いい川”づくりを促進することを目的に、1998年に(全国)「川の日」ワークショップ(2008年よりいい川・いい川づくりワークショップに名称変更)が開催され、2022年で24回を迎えました。これまでの大会で、1200件を超える発表、報告がありました。このワークショップは、住民・市民(団体)、河川管理者、学識者等により実行委員会を組織し、全国の川仲間呼びかけ、“いい川”とは何かを議論、共有するものです。2000年頃より全国各地、そして韓国でも同様のワークショップが開催されるようになり、こうしたワークショップが、さまざまな交流、ネットワークにつながっています。

「川の日」ワークショップ関東大会は、地域ワークショップの一つとして2005年に始まりました。関東地域の多様な世代、立場の川仲間や、大学生、中学・高校生、子どもたちの活動や研究の発表の場とし、取り組みを応援するために開催してきました。日頃の活動を発表したい、“いい川”づくりの情報やエネルギーを共有したい、それぞれの取り組みを応援したい…、川仲間になる、川仲間をつくる大会です。

「川の日」ワークショップ関東大会について(大会ホームページ) www.tamagawa-c.jp/kanto_ws.html

●主催:第15回「川の日」ワークショップ関東大会 実行委員会 (※予定を含む) *順不同・敬称略

- 共同代表:磯ちず子(よこはまかわを考える会)、犬山清史(NPO 法人全国水環境交流会)、大平一典(NPO 法人あらかわ学会)、神谷 博(NPO法人雨水まちづくりサポート)、佐山公一(みずとみどり研究会)
 - 実行委員会:伊藤浩子(全国川ごみネットワーク)、上原幸子(NPO 法人砦・多摩川あそび村)、尾崎光政(国立研究開発法人土木研究所 流域水環境研究グループ)、金澤 光(埼玉県魚類研究会)、君塚芳輝(淡水魚類研究者)、後藤真太郎(立正大学)、小林一己(埼玉県河川団体連絡会)、小林知輝(立正大学、熊環連)、町田直昭(熊環連)、小堀洋美(東京都市大学)、伊能 浩、小松原時夫、堂本泰章、三井元子(以上、NPO 法人あらかわ学会)、島村雅英(横浜エコアップ研究所)、白川直樹(筑波大学)、菅谷輝美(新河岸川水系水環境連絡会)、須永淑子(江東の水辺に親しむ会)、鶴田 舞(内閣府)、中前千佳(埼玉県環境部)、前川智美(共愛学園前橋国際大学)、松井正澄(よこはまかわを考える会)、山道省三(NPO 法人多摩川センター・NPO 法人全国水環境交流会)ほか
- 《これまでに協力いただいた関係団体・機関》いい川・いい川づくり研究会、河川協力団体 関東協議会、江戸川大学、東京農業大学、法政大学エコ地域デザインセンター、中央大学、筑波大学、東京都市大学・夢キャンパス、NPO 法人あらかわ学会、新河岸川水系水環境連絡会、野川流域連絡会、みずとみどり研究会、多摩川流域懇談会、よこはまかわを考える会、NPO 法人全国水環境交流会 他